INVESTMENT SCHOOL

•シグマインベストメントスクール•

2021年 秋期開催

キャリア採用 新規配属者 若手社員向け

公開講座のご案内

シグマインベストメントスクールは、設立後30年以上にわたり、わが国唯一の実践金融・投資・企業財務理論の専門教育機関として高い評価を得てまいりました。

なかでも、新入社員ならびに新規配属者を対象とする「公開講座」は、2004年の第１回から継続して開催のご要望を受け、おかげ様で今回は18年目となりました。

本講座の受講対象者は、将来大きな成長を期待されている方々であるため、カリキュラム編成・講義内容・講師の選定等は、慎重かつ綿密な検討を踏まえて決定いたしました。

今回の公開講座につきましても、是非ご利用をたまわりたく、よろしくお願い申し上げます。

＜科目１＞

※財務分析の基礎を固めて実務力向上を目指す方に

「実例から学ぶキャッシュフロー分析の基礎力強化」

～難解なキャッシュフロー計算書をやさしく読む～

日時：10月29日（金）9:00～17:00

＜科目２＞

※海外ファイナンス担当者への対応力向上を目指す方に

「コーポレート・ファイナンス・コース」（英語クラス）

日時：11月5日（金）、8日（月）

13:00～17:00　（全2回）

シグマベイスキャピタル株式会社

〒104-0033　東京都中央区新川 1-3-10　旭ビルディング 5階

TEL：03-6222-9841（代表）　FAX：03-6222-9842

URL　https：//www.sigmabase.co.jp/

＜内容に関するお問合せは＞　教育開発部　TEL　03-6222-9843

■ キャリア採用、新規配属者、若手社員向け「秋期公開講座」

※財務分析の基礎を固めて実務力向上を目指す方に

科目１ **「実例から学ぶキャッシュフロー分析の基礎力強化」** ‥詳細は **p.4** をご覧ください。

※海外ファイナンス担当者への対応力向上を目指す方に

科目２ **Corporate Finance Course (English Class)** ‥‥‥詳細は **p.6** をご覧ください。

■「金融法務」、「金融ベーシック」などのコースは e ラーニングで受講できます

毎年春に開講している「新入社員・新規配属者向け公開講座」の各コースは、e ラーニングで受講可能です。春に受講できなかった方のほか、内定者向け研修プログラムとしてもご活用いただけます。

【金融法務プログラム】
- 金融法務コンプライアンス基礎コース

【金融ベーシックプログラム】
- 経済・景気・相場の読み方コース
- 金融マーケット入門コース
- 債券数理／デリバティブ入門コース

【コーポレート・ファイナンス プログラム】
- コーポレート・ファイナンス 入門コース　※春の講座よりやさしい内容です。
  https://www.sigmabase.co.jp/newcomer/index.html

※詳細は弊社教育企画部までお気軽にお問い合わせください（03-6222-9843）。

■ 運営概要

1．お申込に関するお願い

(1) **ご参加者数**は、**10 月 15 日（金）までに**弊社教育開発部（TEL 03-6222-9843）までお知らせください。
- お申込みの際には、巻末の「お申込み方法」をご確認ください。
- 受講人数が未確定等の場合でも【予約】を承ります。

(2) **ご参加者のお名前、フリガナ、メールアドレス**は、**10 月 22 日（金）までに**お知らせください。
- 受講生が FP 資格をお持ちの場合は、受講者名と併せ、「AFP」「CFP」の区分をお知らせください。

2．**10 月 22 日（金）以降**、「受講案内」「講座テキスト」を派遣責任者様にお送りします。
- 予め Zoom の招待メールを担当者様、または受講者様に直接に送信いたします。

3．講座終了後
- 受講料のご請求書をご担当者様にお送りさせていただきます。
- 「受講者アンケート、確認テスト採点結果、講義資料」等を派遣責任者様にお届けいたします。

FP 資格をお持ちの方へ

日本FP協会の活動を支援する法人賛助会員です。

シグマベイスキャピタル株式会社は、NPO 法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会（日本 FP 協会）の活動を支援する法人賛助会員であり、認定教育機関として認可を受けております。
弊社ならではの金融工学に強い一面を活かし、独自性の高い講座を提供することにより、現在活躍されている FP の皆様のスキルアップにお役立ていただけるものと考えています。

■ リアルタイム配信（Zoom）受講について

・Zoom をご利用になれる環境をご準備ください。
・開催日の数日前に Zoom の招待状をメールでお送りします。

■ 厚生労働省「人材開発支援助成金」活用のご案内

本公開講座は、厚生労働省「人材開発支援助成金」の対象となります。
この制度の利用には、厚生労働省が定める申請書類の提出など、多くの手続きが必要ですが、シグマインベストメントスクールでは、ご要望に合わせ、弊社パートナー企業をご紹介させていただきます。
ご相談のみでも構いませんので、お気軽にお問い合わせください。

【対象コース】
2021 年「キャリア採用、新規配属者、若手社員向け公開講座」2 科目
外部団体主催の研修を「10 時間以上受講すること」が条件ですので、2 科目とも受講される方が対象です。
※有期実習型訓練実施前に行うキャリアコンサルティングについては、対面で行うこととされておりましたが、テレビ電話等で実施することも認められるようになりました。
※新型コロナウイルス感染症の影響に係る人材開発支援助成金事業主様向け Q&A（特定訓練コース・一般訓練コース・教育訓練休暇付与コース・特別育成訓練コース）厚生労働省（掲載日：令和 2 年 4 月 30 日（令和 3 年 4 月 1 日更新））

【活用する助成金】
厚生労働省「人材開発支援助成金」特定訓練コース　若年人材育成訓練
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html
※入社 5 年以内かつ 35 歳未満の正社員に対して、1 名から活用できる助成金です。
（新入社員でも入社 2 年目以降でも、上記に該当する方であれば助成額は同じです。）

【助成金活用のイメージ】
社員 1 名様が受講される場合の助成金支給額（計算例）
訓練時間：15 時間、　受講料：¥73,150（税込、5%割引適用後の額）
助 成 額：中小企業の場合 ¥44,317（¥760×15h=¥11,400(賃金助成)、¥73,150×45%=32,197(経費助成)）
大企業の場合　¥27,645（¥380×15h= ¥5,700(賃金助成)、¥73,150×30%=21,945(経費助成)）
※中小企業は、「資本金の額」「社員数」により定義されます。業種により基準が異なります。

【注意点】
1．初回講義の 1 か月と 1 日以上前に、助成金申請手続き（労働局への計画届の提出）をする必要があります。8 月中には「計画届」を労働局に提出できるように、余裕を持って進めることをお薦めします。
2．本助成制度の HP は 4 月 1 日に更新されていますので、内容をご確認ください。
3．弊社パートナー企業のサービスをご利用いただく場合は、パートナー企業より助成金申請コンサルティング費をご請求申し上げます。（着手時にご入金いただき、助成金申請を支援します。万が一、ご希望企業様が助成金を受給できなかった場合は、助成金申請コンサルティング費を全額お戻しします。）

【お問い合わせ先】
シグマベイスキャピタル株式会社　教育開発部　　電話：03-6222-9843

＜務分析の基礎を固めて実務力向上を目指す方に＞

実例から学ぶキャッシュフロー分析の基礎力強化
～難解なキャッシュフロー計算書をやさしく読む～

財務分析はキャッシュフローの十分な理解の上に成り立ちます。一方、P／L 中心の分析では、企業の実態はほとんどほとんど理解できません。

このコースでは、まずキャッシュフロー計算書と B／S を中心に財務分析を説明します。続いて、実際の企業の財務分析を行います。これにより、実務への応用可能なレベルまで理解度の向上を目指します。

受講をお薦めする方

・財務 3 表の内容は一応理解しているがレベルアップを図りたい。
・連結キャッシュフロー計算書については導入レベルの研修を受けたことはあるが、それから時間が経っている。
・業務のスキルアップのために連結キャッシュフロー計算書の知識の穴を急ぎ塞ぎたい。

実施スケジュール等

日　　時　：2021 年 10 月 29 日（金）、9:00～17:00（7 時間講義、昼休み 1 時間）
講義方式　：Zoom によるリアルタイム配信（教室での対面受講を希望の方はご相談ください）
確認テスト：講義終了後に実施します。答案は期限内に提出していただきます。

カリキュラム

1．キャッシュフロー概要
　(1) キャッシュフロー分析の基礎（キャッシュフローチャートの説明）
　　・キャッシュフローとは
　　・B/S とキャッシュフローの関係
　　・P/L とキャッシュフローの関係
　(2) 固定資金と運転資金
　　・固定資金と運転資金
　　・固定資金と現金利益（償却前・引当前利益）
　　・運転資金と回転期間（営業循環の指標）
　(3) 資金運用表（間接法、最重要なキャッシュフロー計算書）
　　・二分法と三分法
　　・運転資金、固定資金、財務資金別分析
　(4) キャッシュフロー計算書（間接法が主、一般的に使用される標準的な財務諸表）
　　・営業キャッシュフロー
　　・フリーキャッシュフロー
　(5) 資金繰り表（直接法、実際のキャッシュフローを表示）
　(6) 資金移動表（格付けなどで利用）
　　・経常収支比率

2．B/S の概要
　(1) B/S の生成
　(2) 資金バランス
　　・B/S を資金の投資と調達の残高表という観点から、事業資産と非事業資産の区分、資金の運用と調達を明確化したもの
　(3) P /L の留意点（営業利益、減価償却費他）

３．キャッシュフローと B/S の分析
(1) 事業用固定資産の投資回収期間
(2) 運転資金の回転期間分析
(3) 営業キャッシュフロー（会計利益との対比）
(4) フリーキャッシュフロー

事例演習１　エレカーの事例
B/S、資金運用表・キャッシュフロー計算書・資金移動表の作成

事例演習２　業種別 B/S とキャッシュフローの特徴

４．収益力分析
ROA(総資産営業利益率)と ROE(株主資本利益率)
(1) ROA（売上高営業利益率と総資産回転率）
(2) ROE（売上高税引後利益率、総資産回転率、レバレッジ）
(3) セグメント分析（事業ポートフォリオの判定に最重要）

５．財務分析まとめ
(1) 趨勢分析と競合他社比較
(2) 主要財務比率（ROA、ROE、自己資本比率、投資回収期間、回転期間、経常収支比率など）
(3) IFRS など時価会計の留意点（DCF、包括利益、のれんなど）

事例演習３　静態比率と回転期間（動態比率）の分析

６．総合演習
信越化学、セブン＆アイ、ソフトバンクグループとソフトバンク等

受講料

¥38,500（税、資料代込）／1 名につき

講師

久保田　政純　（くぼた　まさずみ）
シグマベイスキャピタル株式会社　フェロー
株式会社カクタス インベスト代表取締役
中小企業診断士

東京大学経済学部卒業後、日本興業銀行入行。審査部、外国部アジア班、ジャカルタ駐在。和光証券事業法人本部部長などを経て、1989 年経営コンサルタント開業。公認会計士第三次試験委員、常磐大学国際学部教授、明治大学大学院グローバルビジネス学科非常勤講師、麗澤大学・大学院特任教授を歴任。
主な著書に、『設備投資計画の立て方』（日本経済新聞社）、『企業審査ハンドブック』（編著・日本経済新聞社）、『実務家のためのキャッシュフロー分析と企業価値評価』（シグマベイスキャピタル）、『国際ビジネスファイナンス　第 12 版』（監訳・麗澤大学出版会）がある。

※本コースの内容は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※AFP／CFP の方
本講座の受講により、FP 継続教育単位が取得できます。タックス：AFP：7.0／CFP：7.0
お申し込みフォームにお持ちの資格（AFP 資格／CFP 資格）をご入力ください。
※終了報告：受講者アンケート、確認テスト結果、講義資料等を研修ご担当者様にお届けいたします。

＜海外ファイナンス担当者への対応力向上を目指す方に＞

Corporate Finance Course (English Class)

～Understand the Valuation for Capital Budgeting～

We mainly discuss how to estimate the corporate value in this seminar. Valuation is a critical tool for the financial decision making in order to maximize the corporate value. Especially, we will discuss how to implement Discounted Cash Flow Method (DCF Method) and Market Multiple Method. This seminar employs the case methods so that participants to the seminar can learn by calculating the value of the corporation using spread sheets by themselves. One of the cases is about financial statement analysis so that participants are able to conduct financial statement analysis for financial decision making such as loan decision. The other one is about M&A. Participants are requested to estimate the affordable stock price to acquire the target corporation based on the valuation analysis. Upon the completion of the seminar, participants are expected to be able to apply these techniques in the real business settings.

このセミナーでは、企業価値向上に資する財務的な意思決定を実行するために必要な、企業価値の評価方法ついて議論します。講義では、割引キャッシュフロー法（DCF 法）と市場乗数法（Market Multiple）について解説します。また、これらの手法を利用するためにはキャッシュフローなどの財務情報の予測が重要ですので、財務諸表分析についても解説します。一方通行の講義ではなく、実際の財務情報を扱いながら、エクセルを用いて実践的に財務諸表分析と企業価値評価を行っていただきます。財務諸表分析では、財務担当者あるいは銀行の融資担当者の目線から、融資が実行可能か検討していただきます。企業価値評価では、M&A の事例を利用して、定性的な分析も踏まえながら、定量的にいくらであれば買収すべきかどうか検討していただきます。2 日間の講義で企業価値評価の重要性と、その要点をつかんでいただければ幸いです。

Types of people recommended to take this seminar (受講をお薦めする方)

- A person who would like to be familiar with financial statement analysis (財務諸表分析を使いこなしたい方)
- A person who would like to make financial decision making based on scientific methods (財務的意思決定を科学的方法に基づいて行いたい方)
- A person who is interested in working at financial department or CFO (企業の財務担当者あるは財務担当責任者として働きたい方)
- A person who has basic knowledge in accounting but is willing to apply accounting information to the corporate valuation (会計情報を利用した企業価値評価を実践したい方)

Schedule of the seminar (実施スケジュール)

Date & Time　November 5th (Fri) and 8th (Mon) , one class for two days
13:00 ~ 17:00 (30 min break)
Class method　REAL TIME VIDEO DISTRIBUTION SYSTEM（ZOOM webinar）
Confirmation test: Please submit your assignment by the deadline.

Curriculum (カリキュラム)

1．Financial Statement Analysis （財務諸表分析）
　（1） Common Size Statement Analysis （同型財務諸表分析）
　（2） Trend Analysis （傾向分析）
　（3） Ratio Analysis （比率分析）
2．Case Study 1: Anandam Manufacturing Company: Analysis of Financial Statement
　（1） Practice Common Size Statement Analysis （同型財務諸表分析）
　（2） Practice Trend Analysis （傾向分析）
　（3） Practice Ratio Analysis （比率分析）
3．Valuation
　（1） Pro-forma Financial Statement
　（2） Discount Rate
　（3） Valuation by Discounted Cash Flows Method
　（4） Valuation by Market Multiple Method
4．Case Study 2: Monmouth, Inc.
　（1） Analyze M&A case qualitatively to consider the significance of M&A

(2) Calculate the rational stock price of target corporation
(3) Make decision whether to acquire the corporation
(4) Make decision how much money is affordable to pay to acquire the corporation

Tuition fee (受講料)

¥38,500- Tax & Material fee included, per person.

Speaker (講師)

Haruyoshi Ito（伊藤　晴祥）

Associate Professor of Finance, Graduate School of International Management at Aoyama Gakuin University

President, Itox, Co., Ltd.

Certified Member Analysts of Securities Analysts Association of Japan

Dr. Ito obtained B.A. in International Politics, Economics, and Business from Aoyama Gakuin University in 2004. He earned M.A. in Media and Governance from Graduate School of Media and Governance at Keio University in 2006. He also earned M.S. in Financial Engineering from the Shidler College of Business at the University of Hawaii at Manoa in 2011, He earned Ph.D. in International Management from the Shidler College of Business at the University of Hawaii at Manoa and Ph. D. in Media and Governance from Graduate School of Media and Governance at Keio University in 2012. He served as assistant professor at International University of Japan from 2013 to 2015, associate professor from 2015 to 2019. He also served as a Director of 1-year MBA program from 2016 to 2018. He is currently served as president of Itox Co., Ltd. since 2015 and associate professor of Finance at Graduate School of International Management at Aoyama Gakuin University since 2019.

青山学院大学大学院国際マネジメント研究科　准教授
イトックス株式会社 代表取締役
日本証券アナリスト協会　認定アナリスト
2004 年青山学院大学国際政治経済学部卒業、2006 年慶應義塾大学政策・メディア研究科修士、2011 年ハワイ大学シャイドラー経営大学院金融工学修士、2012 年ハワイ大学シャイドラー経営大学院国際経営学博士、同年慶應義塾大学博士(政策・メディア) 2013 年国際大学講師、2015 年イトックス株式会社代表取締役(現職)、同年国際大学准教授、2016 年同 MBA1 年制プログラムディレクターを経て、2019 年青山学院大学大学院国際マネジメント研究科准教授

Selected Papers (主要論文)

「サステナブルファイナンス時代の情報開示と企業価値 ―企業価値向上をもたらす情報開示とは―」証券アナリストジャーナル 59(2) 40 - 54 2021 年 2 月
「InsurTech を活用した相互支援プログラムは保険需要者の効用を高めるか ―相互宝及びわりかん保険を事例として―」 生命保険論集 213 263 - 327 2020 年 12 月
「サステナビリティを織り込んだ企業価値の算定」企業会計 72(9) 51 - 59 2020 年 9 月
「SDGs の推進は企業価値を高めるか、Disclosure & IR 14 109 - 119 2020 年 8 月
「SDGs 債の価格形成に関する分析と投資に際しての留意点 ―世界銀行の SDGs 債と Enel 社の General Purpose SDGs Linked Bonds の事例分析― 証券アナリストジャーナル 58(2) 16 - 28 2020 年 2 月
“Analysis of Impacts of SDGs Activities on Firm Value and Utility: Proposals of SDGs Finance and Indices in Japan”リアルオプションと戦略 10(1) 42 - 56 2018 年 11 月
「リスクマネジメントが企業価値へ与える影響の一考察 ー完備性及び非完備性下での検証ー」保険学雑誌 639 1 - 35 2017 年 12 月 (日本保険学会賞(論文の部)受賞論文)
“Managing Weather Risks: The Case of J. League Soccer Teams in Japan (with Jing Ai and Akihiko Ozawa)” Journal of Risk and Insurance 83(4) 877 - 912 2016 年 12 月

※本コースのカリキュラムはすべて英語（授業、資料ともに）で進めます。
内容は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※AFP／CFP の方
本講座の受講により、FP 継続教育単位が取得できます。金融：AFP：7.5／CFP：8.0
お申し込みフォームにお持ちの資格（AFP 資格／CFP 資格）をご入力ください。
※終了報告：受講者アンケート、確認テスト結果、講義資料等を研修ご担当者様にお届けいたします。

■ 対面講義における会場・定員について

弊社　シグマインベストメントスクール教室　［定員：5 名］

※申込者が弊社教室定員を上回った場合、会場を弊社近隣の貸会議室等に変更させていただく場合があります。

＜所在地＞　〒104-0033　東京都中央区新川 1-3-10 旭ビルディング 5 階

＜最寄駅＞　東京メトロ 東西線・日比谷線「茅場町」駅　3 番出口徒歩 3 分、1 番出口徒歩 5 分
JR 京葉線、東京メトロ 日比谷線「八丁堀」駅　徒歩 8 分
東京メトロ 半蔵門線「水天宮前」駅　徒歩 8 分

＜周辺図＞

■ 受託型・新入社員向け研修のご案内

シグマインベストメントスクールでは、本誌にてご案内する公開型の研修の他に、各法人様の個別のニーズに合わせた、受託型の新入社員および新規配属者向けの研修の実施も承っております。

- 弊社担当者が御社のご希望をお伺いし、最適なカリキュラム案をご提示いたします。
- 受講生の理解度を把握するための各日毎の講義終了後の小テストの実施や、全講義終了後の本格的な確認試験の実施などにもお応えいたします。
- 会場として法人様指定の場所（会議室等）以外にも、弊社スクール教室を使用（借用料は不要）することもできます。また、弊社教室での実施の場合、PC を常設していますので、Excel 演習等も行うことができます。
  (注)定員 12 名。他の講座・セミナー等の教室使用予定がある場合はご利用になれません。
- 受託型の研修は新入社員・新規配属者向け、中堅社員向け、特定部署社員向け研修等を問わず年間を通して承っております。

～受託研修の例～

1．新入社員 ／ 新規配属者向け研修

1 「新入社員（新規配属者）向け研修」 金融ベーシックプログラム
2 「新入社員（新規配属者）向け研修」 アドバンス・コース
3 「金融市場・金融理論の基礎知識」研修
4 「金利と債券に関する基本数理」研修
5 「会計財務ベーシック」研修
6 「ファイナンス基礎・コーポレートファイナンス」研修 （新規配属者向け）
7 「新入社員（新規配属者）向け研修」 コーポレートファイナンスプログラム
8 「新入社員（新規配属者）向け研修」 金融法務プログラム
9 企業の見方、財務諸表とキャッシュフローの基礎 ～ 決算書を読みこなす ～

2．一般社員向け研修

1 「デリバティブ」研修（初級・基礎レベル）
2 「デリバティブ」研修（中級・応用レベル）
3 「ストラクチャード・プロダクツ」研修
4 ミドル・バックオフィス社員対象 「デリバティブ（先物・オプション）」研修
5 「クレジットデリバテイブ」研修
6 「ファイナンス」研修（基礎レベル）
7 「ディスカウント・キャッシュフロー」研修
8 「証券化」研修
9 「債券投資基礎」研修
10 「債券投資基礎」研修 ～ 社債ポートフォリオの信用リスク管理 ～
11 「証券化商品のリスク管理」研修
12 「リスク管理基礎」研修
13 「リスク管理実務」研修
14 「OTC（店頭取引市場）デリバティブ業務フロー」研修
15 コンプライアンス時代の「預かり資産獲得」研修

個人情報の取扱いについて

2019 年 4 月 1 日改訂

1. **事業者の名称**

シグマベイスキャピタル株式会社

2. **管理者(若しくはその代理人)の氏名又は職名、所属及び連絡先**

個人情報保護管理者:取締役社長　荒崎　秀一　　連絡先:電話 03(6222)9841

3. **個人情報の利用目的**

分類		利用目的
(1)ご本人より直接書面等(ホームページや電子メール等によるものを含む。以下「書面」という)に記載された個人情報を取得する場合の利用目的。及び開示対象個人情報の利用目的		
	お客様情報	教育事業におけるサービスの提供及び商品の発送、関連するアフターサービス、新商品・サービスの案内(同意を頂いた方については電子メールを含む)のため
	株主情報	情報公開、配布物の送付、連絡のため
	取引先情報	商談及び業務上の諸連絡、受発注業務、請求支払業務のため
	従業者情報	従業者の人事労務管理、業務管理、健康管理、セキュリティ管理のため。 個人番号関係事務を処理するため。
	採用応募者情報	採用業務のため
	お問合せ者情報	お問合せにお答えするため
(2)ご本人より直接書面以外の方法で個人情報を取得する際の利用目的		
	お客様情報	受託業務の仕様作成、教務対応、成績報告等の業務のため
	協力会社要員情報	委託先の講師プロフィールによるスキル管理のため。 個人講師の場合、個人番号関係事務を処理するため。
	採用応募者情報	リクナビ・マイナビ等就職斡旋サイトや人材紹介会社からの採用応募者に対する採用選考のため

4. **個人情報の第三者提供**

当社では取得した個人情報を、ご本人の同意が得られた場合または法律に定められた例外を除き、第三者に提供しません。

5. **個人情報取扱いの委託**

当社は事業運営上、お客様により良いサービスを提供するために業務の一部を外部に委託しています。業務委託先に対しては、個人情報を預けることがあります。この場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人情報の適正管理・機密保持などによりお客様の個人情報の漏洩防止に必要な事項を取決め、適切な管理を実施させます。

6. **保有個人データの開示等の請求**

お客様は、当社に対してご自身の保有個人データの開示等(利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止または消去、第三者への提供の停止)に関して、当社「個人情報に関するお問合わせ窓口」に申し出ることができます。その際、当社はお客様ご本人を確認させていただいたうえで、合理的な期間内に対応いたします。開示等の申し出の詳細につきましては、下記の「個人情報に関する苦情・相談窓口」までお問い合わせください。

7. **個人情報を提供されることの任意性について**

お客様が当社に個人情報を提供されるかどうかは、お客様の任意によるものです。ただし、必要な項目をいただけない場合、各サービス等が適切な状態で提供できない場合があります。

8. **ご本人が容易に認識できない方法による取得する場合について**

クッキー(Cookies)は、お客さまが当社のサイトに再度訪問された際、より便利に当サイトを閲覧していただくためのものであり、お客さまのプライバシーを侵害するものではなく、またお客さまのコンピューターへ悪影響を及ぼすことはありません。

また当社のサイトでは個人情報を入力していただく部分にはすべて SSL(Secure Sockets Layer)のデータ暗号化システムを利用しております。さらに、サイト内における情報の保護にもファイアーウォールを設置するなどの方策を採っております。ただし、インターネット通信の性格上、セキュリティを完全に保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

9. **認定個人情報保護団体について**

当社は、次の認定個人情報保護団体の対象事業者となっております。

・認定個人情報保護団体の名称　一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)
・苦情の解決の申出先　認定個人情報保護団体事務局　苦情相談室
・住　所　　東京都中央区日本橋堀留町 2－4－3 ユニゾ堀留町二丁目ビル 8 階
・電話番号　03-3249-4104　　・受付時間　10:00～16:00(土、日、祝日休み)
(注)当社の商品・サービスに関する問合せ先ではございません。

【個人情報に関する苦情・相談窓口】

お客様の個人情報に関するお問合せにつきましては、下記窓口で受付けております。

個人情報相談窓口責任者:取締役社長　荒崎　秀一
お問い合わせフォーム:https://www.sigmabase.co.jp/inquiry

たいせつにします プライバシー
17003571

■ お申込み方法

・本ページ下部の申込書を FAX にてお送りいただくか、または弊社ホームページからお申込みください。
　※お申込に際しては、個人・法人の別、FP 継続教育対象講座の単位を必ずご確認ください。
　(URL https://www.sigmabase.co.jp/newcomer/index.html)
・お問い合わせ先:弊社　教育開発部　℡ 03-6222-9843

■ 受講料(受講料割引)について

各講座の1名当たりの受講料は、各講座のページに記載のとおりですが、
2講座ともお申込みの場合は、合計受講料から5%の割引をさせていただきます。

シグマインベストメントスクール　キャリア採用、新規配属者、若手社員向け

2021 年　公開講座（秋コース）受講申込書

シグマベイスキャピタル株式会社 行　　【FAX　03 － 6222 － 9842】

「個人情報の取扱いについて」(p.10) にご同意のうえ、お申し込みください。
☑【個人情報の取り扱い】に同意します。

記号	実施日	科目名	受講料 (1 名当たり)	参加予定 人数
A	10 月 29 日(金)	**実例から学ぶキャッシュフロー分析の基礎力強化**	38,500 円 (税、資料代込)	名
B	11 月 5 日(金)、8 日(月)	**Corporate Finance Course (English Class)**	38,500 円 (税、資料代込)	名

※B は 2 日で 1 講座です。
※ご希望科目の記号(A、B)に〇を付してください。1講座のみでもお申込みできます。

法人名	
住所	〒

派遣責任者 (成績報告先)	(フリガナ) お名前		所属 役職 TEL E-mail

領収証〔 要　不要 〕	宛名 : 1. 御社宛　2. 受講者　3. その他 (　　)

※領収証が不要な場合またはご希望の記載がない場合、金融機関の振込受領書をもってこれに代えさせていただきます。
　また、領収証の再発行はいたしかねますのであらかじめご了承ください。